会議録

会議の名称	平成29年度第3回子育て支援会議
開催日時	平成30年3月27日(火) 10時00分から11時30分まで
開催場所	野洲市役所 本館 3階 第一委員会室

【出席者の氏名等】

子育て支援会議委員

野々村 由佳委員・枌 靖博委員・東郷 克己委員・西川 真弓委員・山口 桂子委員・ ○水谷 威彦委員・◎前川 頼子委員・辻川 眞由美委員・渡邉 美喜子委員・安田 亮 委員

【◎:会長・○:副会長】【傍聴者 1名】

市側出席者

山仲市長、辻村健康福祉部政策監、赤坂健康福祉部次長、(こども課)田中課長、瀬川 課長補佐、遠藤課長補佐、井狩課長補佐、辻主査

【会議の目的・主旨】

- ・子育て支援会議会長、副会長の選出
- ・「野洲市子ども・子育て支援事業計画」の平成29年度の事業計画の進捗状況の報告、 承認。

【会議結果】

- ・会長には、前川 頼子委員、副会長には、水谷 威彦委員を選出した。
- ・「野洲市子ども・子育て支援事業計画」の平成29年度の事業計画の進捗状況について、 全会一致で承認された。

【主な意見等】

- ・保育士不足が課題となっているが、保育所全体でも保育士不足解消に向けて頑張っているので、行政も引き続き保育士不足解消に向けて取り組んでほしい。
- ・待機児童は保育所だけでは解消できないため、幼稚園など他のことでも努力してほしい。
- ・幼稚園の行事は平日が多く、参加できないこともあるので、保育所を選択する保護者が 多いと思われる。幼稚園の預かり保育を拡充しても待機児童問題は解決できないのでは ないか。
- ・幼稚園のメリットをもう少し示してほしい。保育所は長い時間預かってもらえるから選んでいる。
- ・幼稚園は預かる時間が短いが、他のサービスを利用することにより、預けなくてもよい 子育てができることをアピールしてはどうか。

- ・子育て担当部局だけでなく他の部局と連携し、いろいろな方法で乳児期・幼児期で家庭 支援をしてもらいたい。
- ・達成度Aはすばらしいが、課題等が見えない。そういった内容も進捗状況には記載した ほうがよい。
- ・保育所の定員を増やしても待機児童は増えている。計画通りに定員を増やしたから達成 したということではなく、対策が必要。

【提出された資料等】

- ・野洲市子ども・子育て支援事業計画の平成29年度の事業計画の進捗状況
- ・平成30年度保育園・こども園・幼稚園・こどもの家の入所入園状況について
- ・野洲市保育人材バンク事業の実績について

※会議録作成の基本的考え方

会議の目的は、情報共有、意見交換、意思決定のいずれかに集約される。これらの内容を明確かつ簡潔に記録することで、庁内、市民、議会との情報共有が図れるよう、会議録を作成するものとする。